

～注意情報～

《！感染性胃腸炎流行中！》

今年度は12月以降、感染性胃腸炎の集団発生が5件ありました。

感染性胃腸炎で、冬季に増加するものの大半はノロウイルスやロタウイルスなどのウイルス感染が原因と考えられています。そのため感染の予防に十分ご注意ください。

➤ **感染経路** ※感染経路は大きく分けて3つになります。

(1) 人→人

- ・患者のウイルス等が大量に含まれる便やおう吐物から人の手を介して感染します。
- ・家庭や共同生活施設など人と人の接触する機会が多いところで飛沫感染等直接感染します。
- ・洗浄や消毒が不十分でウイルスが残っていた場合、乾燥して舞い上がったウイルスが口に入ることで感染します。

(2) 人→食べ物→人

- ・患者の便やおう吐物が人を介して食品を汚染し、その汚染された食品を食べて感染することがあります。

(3) 食べ物→人

- ・汚染された二枚貝を、加熱不十分で食べると感染することがあります。

➤ **感染防止のポイント**


(1) 食事の前やトイレの後などには、

必ず手を洗いましょう。

(2) 下痢や嘔吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。

(3) 床等に飛び散った患者の吐ぶつやふん便を処理するときには、使い捨てのガウン（エプロン）、マスクと手袋を着用し汚物中のウイルスが飛び散らないように、ふん便、吐ぶつをペーパータオル等で静かに拭き取ります。拭き取った後は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素濃度約200ppm）で浸すように床を拭き取り、その後水拭きをします。拭き取った雑巾等は密封し、消毒殺菌した上で廃棄することが大切です。

★ノロウイルスはアルコールに対する抵抗力が強いため、消毒には次亜塩素酸ナトリウム消毒液（塩素系漂白剤）を使用しましょう。



ハンドソープ
を使ってね

【お問合せ先】

北九州市保健福祉局保健衛生課
感染症予防係
電話：582-2430